

## C7 機能再建医学理論

### 【講義の日時と内容】

e 印のついた講義については、eラーニングでの講義を予定しているものです。なお、無印の講義につきましても、eラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、eラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ずこのページでeラーニング実施の有無を確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なお、eラーニングのマーク表記については、下の「eラーニングの分類に関する説明」を参照してください。

| 講義番号     | 日時・時限         | 講師    | 講義内容               |
|----------|---------------|-------|--------------------|
| 1. eE-0  | 10月14日(水)・4時限 | 尹 浩信  | 創傷治癒               |
| 2.       | 10月21日(水)・4時限 | 井手 淳二 | 関節機能の再建            |
| 3. eJ-0  | 10月28日(水)・4時限 | 石原 剛  | 皮弁                 |
| 4. eJ-0  | 11月 4日(水)・4時限 | 石原 剛  | マイクロサージャリー         |
| 5.       | 11月11日(水)・4時限 | 水田 博志 | 関節軟骨の修復・再生         |
| 6. eJ-L  | 11月18日(水)・4時限 | 中村 英一 | 骨組織の再建と再生          |
| 7. eJ-0  | 11月25日(水)・4時限 | 高橋 毅  | 救急・集中医療の基礎知識       |
| 8.       | 12月 2日(水)・4時限 | 木下 順弘 | 心肺停止後の蘇生率にかかわる要因   |
| 9. eJ-0  | 12月 9日(水)・4時限 | 木下 順弘 | 脳の不可逆性の診断と除神経後の臓器  |
| 10.      | 12月16日(水)・4時限 | 川筋 道雄 | 心不全の外科治療の進歩        |
| 11.      | 12月24日(木)・6時限 | 河野 宏明 | 冠動脈疾患の危険因子と性差      |
| 12.      | 1月 6日(水)・4時限  | 川筋 道雄 | 虚血性心疾患の外科治療の進歩     |
| 13.      | 1月13日(水)・4時限  | 國友 隆二 | 血管疾患の外科治療          |
| 14. eJ-L | 1月20日(水)・4時限  | 芳賀 克夫 | 臨床仮説の立て方と研究デザインの選択 |
| 15. eJ-L | 1月27日(水)・4時限  | 芳賀 克夫 | 臨床データの取り扱いと統計解析法   |

### 【参考】シラバス 19 ページ抜粋

#### 2) eラーニングの分類に関する説明

eラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類が、ありますので注意してください。

eラーニングコンテンツに利用されている言語による分類

eE：英語で作成されたeラーニングコンテンツ

eJ：日本語で作成されたeラーニングコンテンツ

eEJ：英語と日本語を混ぜて作成されたeラーニングコンテンツ

eラーニングコンテンツの講義への利用法による分類

-0：対面講義を実施することなく、eラーニングでのみ開講する講義

-L：対面講義が主体で講義を受講できない学生に対して、補講としてeラーニングの受講を認める講義

日本語のeラーニングコンテンツしか利用可能でない、eJ-0およびeJ-Lの講義については、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、英語(+日本語)による対面講義が実施されます。この対面講義は収録されて、将来eEあるいはeEJとして利用されることがあります。

eラーニング分類の例示

eJ-Lとは、対面講義を受講することを原則とするが、受講できない場合は、日本語で作成されたeラーニングコンテンツを補講として受講できる講義を意味します。なお、履修生に日本語を理解できない留学生がいる場合には、対面講義は英語(+日本語)で実施されます。